鴨綠江水力電氣會社

訪問し、日支交渉停頓の観過 大使ヒューゲッセン氏は廿四 大使ヒューゲッセン氏は廿四 大使ヒューゲッセン氏は廿四

近く設立される

如く語った<

寛真は竹下大佐

が、車中出迎への記者に次の

竹下關東軍第三課長歸京談

一渉進展は絶對困難

須磨總領事の報告を基礎に 外務首腦部方針協議

元の意見を進言しこれを基礎とする一般的意見の交換に終つたが、右會同において須磨總領事は國民政府部内。南京會談の現狀、支那側の態度並に列國の策動ぶりなど現地の情勢を具さに説明して今後採るべき方策に開設、時半から外相官邸に席を改め同九時過ぎまで會職を觀行したが、同日の協議においては主として須磨總行表官、桑島東甌局長、上村同第一課長のほか特に務野毛、松山兩政務官も出席し約一時間にして一旦散會、「國通」有田外相は廿四日午後醫京した須磨南京總領事の報告を受け同日午後四時から本省に首脳部會議を開

ては交渉決裂もまた己むを得ないからいちに日本の償還を徹底せしめて支那がほせしめて支那がある。現状のまゝにおいては好からその對日態度を硬化して國内興

ては見透しを誤まらず最後的肚を染めることが必要であると求むるも、如何にしてもわが公正なる主張を容認せざるにおい一般せしむることは困難なる狀態にある、したがつてわが方として展せしむることは困難なる狀態にある、したがつてわが方として、交渉擔當者或は親日的論者を率制して交渉遷延の方向に引き派が帝國政府の對支方針並に日本の國內情勢に對する誤れる認識

支防共兩 絶對に譲步

防共雨間題につ 英リ兩國大使 かる方針である方針

張外交部長と會談



(金物商)同(金物商)同 氏(鐵路局員)

意義深いものできる。

郎氏(軍人)同大 (商店員)同國都

(關東局官吏)

田支交渉この歳足踏みの態 の手に乗つては……

その日ノ

骨化す、この邊から歐 0 な言葉でも囁いてみたでせ
は、その人の肩に手をかけ
は、その人の肩に手をかけ

う、そしてエロチックなラ ブシーンの女主人公にでも なつたやうな嬉しい得意さ なったやうな嬉しい得意さ を感じて、前髪に觸れる男

でもその時の私の酸は、冷でもその時の私の酸は、冷でもその時の私の酸は、冷での生物――私はそんな氣がであるだけの感じてした。
そして彼を裸酸にすれば、冷で 異性の強い襲ひを拡み得ないけられてゐながら、なほその

自分なら、きつさ拒み切って見せる――萬里子は、幾度 で見せる――萬里子は、幾度

の夜のこさを告白いたしま

してもてきませんでした。

瀬川艶 久 畵 吉研 親町二丁目 家 太子

堂

左右兩派の對 觸即發の暗雲 立激化

延期、二十四日式會議は都合に 滿蒙第五回 會議開催

と観測す

▲高增周作氏(鴉洲國官吏) 周 《高森千代吉氏(同)同 《高森千代吉氏(同)同 《高森千代吉氏(同)同

未拂込徵收問題

政府應諾せん

時齊氏(建築築)同松屋部保氏(會社員)同

総裁、廿七日馬場職相こ會談

財産市氏(電楽社員)同財産市氏(電楽社員)同財産市氏(電楽社員)同 太三郎氏(金融合作社)

それは恰度、一週間あまり 終生のお願ひをしたいこ思

萬里子はこの手紙に眼を瞬 ったまま、似石のやうに動か

十月計

後援 青井表具店美術鐵新京事務局社會 (毎日午前八時より)

三中井へ 代表冷局の二八一一番へ願上げます 八本の局線により各賣場へ接續いたして御 の御電話は

用を承ります

百八十 あ 衛上帝) 3 西

し、その時此方もやはり備 そして数分は怪しい沈歌の

のかそれは勿

息の詰まるやうは思うし、中にすぎました。 思の詰まるやうな恐ろしい

うに重くなつて動きません のですが、その人の強い腕 に抱かれた私の體は臓のや 呼びました。私は驚いて手を力 選く握つて、何か懸傷的に 選く握って、何か懸傷的に 突然その人は私の手を力 はその利那、男性か赤裸々 を拂つて身をひかうさ

『撃を立てますよ! 私はそんなここを夢中で明

萬里子さま。思ひ切つて。

も小協商國の離反、ドイツ的態度を堅持し一方フラン それては何故極既さ結婚したかさ仰有るでせう、それには理由があります、極味には理由があります、極い たが榊原は私を恐れて近づたが榊原はそれを知つて後、や柳原はそれを知つて後、や柳原はそれを知つて後、や 玉汝の手紙は、まだつきな 玉汝の行衛(四)

不安な情勢に立至つてゐの政局は文字通り一觸即 んとのゼスチュ 政府軍支持の立 される、たいこ 一 機りつふあるのでこれら雨園ではソ聯邦との共同動作を回びはソ聯邦との共同動作を回びに といふ中立的態度に 欧州政局の動向を決するも がこの職製の解消に果して 效な措置をとり得るか否か

ひ私をいかに愛する人でも 次して再び私の秘密を打明 次にである。 でも

私この結婚を望んだ人が、

れてゐたのです。私はたさ

▲西澤寅吉氏(奥服商)同國 ● 松山政吉氏(奥服商)同國 ▲富田煎耕氏(官吏)同中央

同午後五時二十時內地へ

▲小野豐和氏(與安南省員)

▲廣島縣立西條農農學校生百十一名 二十五日午前六時十五分ヘルピンへ 十五分ヘルピンへ 人大阪文樂新義座一行二十四

浉洲國官吏)同

九時大連八十五名

た。その人は、急に歌りこれ。その人は、急に歌りこ

もしその場合の自分ならば、

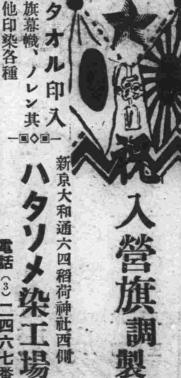
多忙につき女給さん至急募集

三十二日より

五日間粗品進呈

直 五一五九番

英ガナス の店 本 一般商品は良い物を 修理は正確に安く で理は正確に安く を理は正確に安く ラス 無料サービスに安く早く 是非一度御來店を1に安く早く 是非一度御來店を1 東一條通り消防隊横 致しました一十三日より開業 ハタリメ染工場 京大和通六四稻荷神社西侧 電話(3)二四六七





O

と運動資金に消費し果した東 の市場に販賣し得たる金は殆 に 変し得たる金は殆 に

事館下田檢事々務取扱に起訴 知情行使》及び徳田重義(背

実口から迷

宅では家人が日曜を利用して 新京青年學校教諭今西駿利氏 留守 宅襲 はる

第一回武道大會

よく経験する處である、そ

| 四難に陷つた結果東京におい | 三浦留吉(有價證券虚僞記入 | げて金軍を配和七年五月から新京におい | 三浦留吉(有價證券虚僞記行 | 持つてゐる。 | 校式會社設立を計劃して資金 | 使詐欺)津田守規(同横領) | 持つてゐる。 | 長である。 | である。 | である。

二十四日午後六時ごろ城內南 大海四十七號瑞祥銀行執事人 (候恩僕氏方裏口から年齢廿五 宗人に拳銃を顕しボーイの 持つてゐる金庫用鍵をとり上 がて金庫を開け、國幣で一千 九百九十五圓三十六銭をそつ くり强奪して悠々裏口から逃

査中であるが未だ逮捕されな とのであるが未だ逮捕されな を受験のであるが未だ逮捕されな を受験のであるが未だ逮捕されな を受験のであるが未だ逮捕されな を受験のであるが未だ逮捕されな を受験を行ったが何 のは、対上捜査股長以下 であるが未だ逮捕されな

財界各方面の注目あつまる

流~第一回公滿洲製藥會社一味

一回公判

て一であつた壽司米が七圓七十錢 五十銭方の下落が豫想され事に、同じく八圓七十錢であつ 製以來の驚異的最低値でありた「圓九十錢となつたわけである」と言ふからまさに家庭經濟のた「圓九十錢となつたわけである」と言ふからまさに家庭經濟のと言ふからまさに家庭經濟のとの上圓四十銭となつたわけである」と言ふからまさに家庭經濟のとの上間が大阪の話では本格。第一線を守る奥禄蓮にとつてしたの上間精米所の話では本格。第一線を守る奥禄蓮にとつてしたの上間が大阪の話では本格。 は萬々哉と言つたところとは十一月上旬頃にはいきほひ

拳銃、

覆面で押入り

お台所萬々歳

白米又復值工

地理、水利共に惠れた好適地

本天、ハルビンを中心とした 十キロの地點長奉縣金銭堡が を表守いる農村を開發し、そ 地理といひ水利といひ最も適 最近郊に内地からの農業移民を 地理といひ水利といひ最も適 最 として自羽の矢をたて二十 を栽培する農村を開發し、そ 四日午後一時これが下見間の ため関係者一行は交通會社の ため関係者一行は交通會社の で ため関係者一行は交通會社の とする近郊移民地を 松

であらう

に富んで地味も豐であるが、 って開拓される計畫であり 最初は一千戸程度の移民をも 虚であり都

神 (1) 大ショックを興へた同公判はいよく、來月十一日公判はいよく、來月十一日公判を下田檢事事務取扱の立會で裁判長に中島司法領事能裁判所 古東京の高柳辯護士が開かれる、右被 古東京の高柳辯護士外一二の 島裁判長がこれを如何に裁く か財界から多大の注目を曳いてゐるが、下田檢事々務取扱の立會で 古本公判につき如何なる點に であるが、下田檢事々務取扱

きのふ更に三十銭

滿拓で目下調査中

| 大浦丸(六七一順)の沈沒につ 在 | 無調当上が辯護に出る模様で中 | 大浦丸(六七一順)の沈沒につ 在 | 大浦丸(八七一順)の沈沒につ 在

を を を 他 を 絶 望 観 されるにいたった には何等の 手懸りなく、ほと

入浴中盗まる

到リ問題は別

左近司社長ける過京

電話~(2)三一九六番

店舗現はる 0) 心地に理想的格安

場所 農業路三一四番地 ・ 農業とん(中央版店前)

佐々木工務所 七五八一 O九



細井萬次郎 谷義重





| は一般班、軍館 | で盛會裡に午後零時半終了た一回武道大會を | 局班、工業學校班の動抗試合

敷島、

錦ヶ丘高女

競馬揉

設間場

備取所

失策し

干餘圓强奪

昨夕南大街の銀行執事を襲ふ 時から二十五日午前八時の間に城が玄陽口から侵入して六 あるのを隣人が發見、新京署時價千餘鼬の金品が盗まれて 盛の間にあつた洋服、貴金屬 北梅太石油館のため本夏モル梅太石油館所京驛着駐滿町六時十二

建築様式の合理化のところ 風向、風速、晴雨等

を平均一八度に保

計四三二一一〇平均 零零零零零

號八十三百九千四第

き方の合理化に當つて先づ

地方課建築係機械主任一一橋健見

住宅温水煖房の

焚き方と取扱方□

石炭の種類

西安塊炭ニ・豆 炭質は悪の

もの、熱量不明に、一般を表して機械変きに使用すた。一般を主とし他の石炭と混炭せるものに、一般を表して機械変きに使用するの、熱量不明に、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、

一般に比して揮酸分少なく

返

金

返品

自

由

六四 消

五八防

告廣下値舖店貸

六店

カネタバン

希望者は履歴書持参本人來談二十歳とり二十五歳位迄

事務所又は宿舍向事務所又は宿舍向場 排進 煉瓦造二階建一部平家室 數 大小十一室 數 延坪約二四〇坪 水道、電燈 蒸氣緩揚、

婦人専門が新京ダイヤ

新都職業 27年、中居、子守、

紹介所

主及求職者は至急申込れたし

店員募集

募集

歲迄五名

中央通二一(輸入百貨店前)

貸

店 舖、事務所向き 一階一部、二階半分 ● 倉庫付 一路 二階半分 ● 倉庫付

森(3)四 七四三院

事務所向(二階生宅附)

路

電路(3)三七六二

本 六 画語 (3) IIO五七 慶樂路二一五 電話 (3) IIO五七

但し面會時間は午後一時より二時迄一、上後五十日位 一、住込可能の著一、生後五十日位 一、住込可能の著一、生後五十日位 一、住込可能の著一、年齢三十歳前 3二五一三番

演奏「新作の夕」(大阪)

今晩の主なる演藝放送

場別 八疊、六疊、四疊半、台所八疊 日當り良く風呂、瓦斯、水道、便所完備 日當り良く風呂、瓦斯、水道、便所完備 一個子線の遊び場に朝夕の御散歩に西公園を前に整へて 居ります 八島 通 九番 地

公會

間場數所

希望の方本

東京 はれたがマ内容を開いてみ思されたがマ内容を開いるの監験である有関婦ともにい、高い月謝を排つてよるとしい、高い月謝を排ってみ思されたがマ内容を聞いるの監験である有関婦人の監験である有関婦人のともに関すると、これもよくある有関婦ともとは、これもよくある有関婦ともといい。高い月謝を排ってみるといい。高い月謝を持たせるといい。高い月謝を持たせるといい。高い月謝を持たせるといい。高い月謝を持たせるといい。高い月謝を持たせるといい。高い月謝を排ってるという。

ゴム製品

祖元

(3)京

二キ九ネ

七マ五前

回六第

浮

●一白の人 分に叶ひたる事 には大吉の日開店起業良好 申と王と癸が吉

曜 月)

2

ガ JU 0

れたそうです、その時

●明くて感じよい おきなのお菓子 おいしくて上品な おきなのお菓子

東和洋御菓子

電流(ミン語電話 など、これでは ない。

B

から朝日座

敷虎追善興行に

天折した市内日本橋通割宗藪虎の子息柳澤一健君の一周忌に與行關係者、料理店組合有志、故人の 友達などが集まつて相談の結果、故人が興行に趣味をもつてゐたからと追善與行を行ふこと」なつた、期日は三十六日から三日間、場所は公會堂出旗は別項の通り〃全國萬歲出版。 全國萬歲大會

加り週次マネキ部帝

かみ

く御厚醴申上げます就而厳選の結果左の通り當選致しま今般マーク懸賞募集に就いては多數應募下され誠に有難 賞夕

あ

あ

クシー

7

集當選

故

七馬路一號

關東軍經理部工務課

電話(3)二五二五番

を融即時、長期、金融即時、長期、金融即1-1元(ダイギ梅橋際) 大船町1-1元(ダイギ梅橋際) 大船町1-1元(ダイギ梅橋際) 大船町1-1元(ダイギ梅橋際) 大船町1-1元(ダイギ梅橋際) 大船町1-1元(ダイギ梅橋際) 大船町1-1元(ダイギ梅橋際) 大田大大田 (1) 大田大大田 (1) 大田大大田 (1) 大田大大田 (1) 大田大大田 (1) 大田大田 (1) 大田 (1) 大田

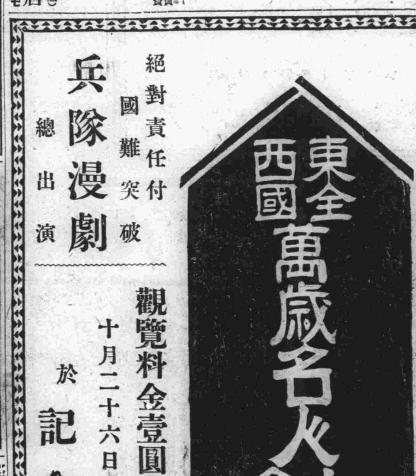
番ハーニホ三番ーのハニに話意

電話と金融 質

劇 演

觀覽料金壹圓均 十月二十六日より三日間 記 念

公 會



帝都萬歲界 特別士 の重鎭不景氣知らずの抱腹絕倒入興行(笑ふ門には福來る) **健追善供養興行** (笑ふ門には

店服吳岡村

- 祝町二丁目 二十四日(土曜) 每 H 至午後九時 三 日 太 子 間

0

.

上。 展覽會あり は 京祝町 エ

第十町四ノ二人呼出(3)ー三Oセれ 青井表具店美術

部

卸小賣西 新京新發北胡同店 店

丸十電気 奥安大路六一〇 行 日本橋通三五 行電(3)二十二五五 會 三笠町四ノ五 梅~核町二ノニ

田中無線電氣商會日本橋通七八 大店電(3)五十五一〇九二八八二六〇九 行 電(3)五九五二 行體(3)四七五五 行電(3)六七六〇

合組商オヂラ 田和 闘協 京新東京無統 才 Ł 盟 0 左 0 大經路朝日通角

景 五月一十。日五月十

堂

敢昌無線電氣商會

新京百貨店蓄音機部 E(3)三六二

御用

職(2)一五七〇

森洋行新京支店 東京通四八 會 電(3)四七二八

んでも好きな二人が商賣そつちのけで素人送探偵ぶ 等を配して、この度びは御兩人肉屋となつて登場、 等を配して、この度びは御兩人肉屋となつて登場、 でも好きな二人が商賣そつちのけで素人送探偵ぶ 六白の人 朋輩の助けあり 乙と丙と戌が吉

二十五日より

十月

二十五

日日北北

一品度の

111

市にや負けない角力子島 動を出すなら私を出しやれ角 動を出すなら私を出しやれ角

豆果劇

少しお顔が見とござろ

10、00 北滿の時間

聯合艦隊軍樂隊演奏

奏

ほ軍が行進

大阪ラギオオーケストラ大阪ラギオオーケストラ大阪ラギオオーケストライ港曲「職友」「北部」「職事事の資産」、お話「海軍大佐、酒井、茂吉福軍大佐、酒井、茂吉福軍大佐、酒井、茂吉福東の東京、東京、東京、東京、

す

五尺コノヒオ手拭五尺手拭中 (1) 五尺 (三下り) 後七時・鹿兒島串良町より は五尺手式中 智の出題よやまだそろた、 看頭とる子が橋から落ちた、 かも築めたよ 音頭とる子が橋から落ちた、 おもなからも音頭とる XXX

の息子マックス・フオン・ウーオペロン」はウエーバー最後の歌劇であつた。それは彼

頭葉え行く國の爲、幾千代か びを、いざや歌はんもろとも

(へ)一つとの二上り 一つとの人のよめごになるときはずいぶん吾身をたしなむが肝要かいな (中略) してもの年の寄るまで賭共にないなもぎるは祝ひまち高砂 帝都キネマ

指揮、樂長 山崎 藤得 軍艦行進曲

觀艦式行進曲

へる見そたのみなる……」 「海行かば」の譜を配して編 んだ肚快な行進曲、我海軍の 女量をたる軍客」 エルガー作曲 エバー男爵の書いてある通り
 る。そこには妖精の不思義な
世界、騎士的精神とロオマン
スの華やかさ、本質的の力、
東方の蠱惑の偉力などが最も
詩的に美くしく描き出されて
なるる

つしづと進む御召監の章さよ 御糠陽に映えて、白銀の渡し 観艦式の歌 砲筒の響天を働き、萬歳の**閣** 海を蔽ふ、ますら武夫の食心

の 佐々木伊兵衛といふ侍が一人 息子に平左といふて、年は十 八美男な男、大いふとしさる袴 の 薦なりいかなお江戸の繪書 きの手にもにせはなるまい平 方人は、やがて並びの下町筋 の 別より、平左を見染め、見 の頃より、平左を見染め、見 小 唄 1.55

ŧ# .		Jul	37 / X	•	•	•	11/2		
-11	B	J:	映	時	間	一回	二回	三回	1#
京	階は	國以	j 全線	八千	粁		1,38	6,13	日日
丰	下前	彼	女の	場	合		3,20	7.55	b
ネ	十一錢時	股		-1	夜	12,00	4.85	9,10 10,44終	中六日
マ			電話	₹ 3·	20	68	TE.	112	



實重てつ贈 アサ な利便てい戴 1

1,15 5,56

され度迅速親切に修理に應じます
右故障の場合は多少に不拘御用命下 支店。哈爾實道裡砲隊得六六 三番 電話(3)四人五六衛 電話(3)四人五六衛 電話(3)四人五六衛

かけはお



大造大理石發賣 一年滑光有 ・一年滑光有 ・一年滑光有 ・一年滑光有 ・一年滑光有 ・一年滑光有 ・大小注文に應ず ・一縣一店 ・京都市丸太町堀川西 東亜化學工業 東亜化學工業

ス

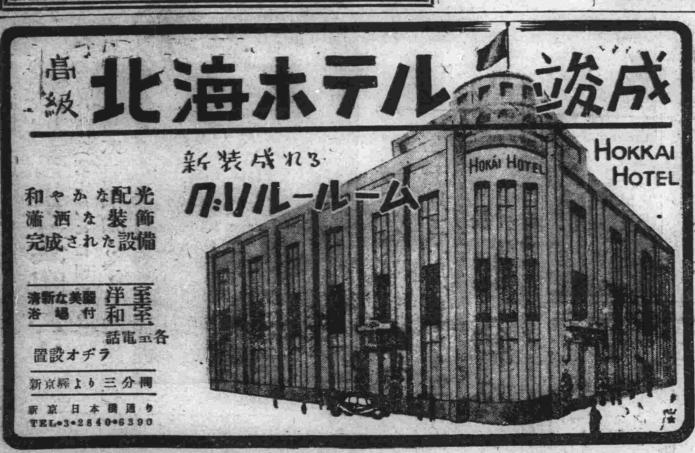
E

赤

木晶

水洋

允量行



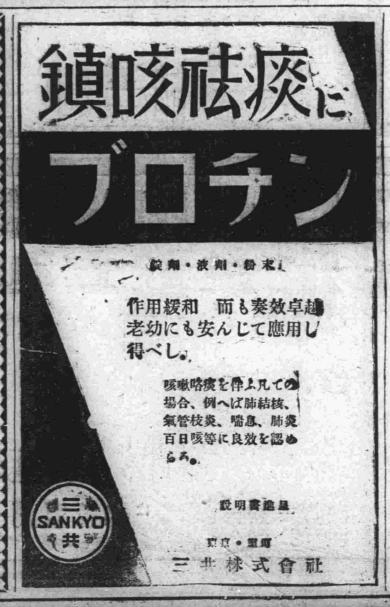
掛口 場品 8 £ 金 下 1: 5 親 3 **福山** 3 Ш 7 東三條通り三人 (滿鐵病院東橫) 社

SKONK ORKONION O SON BYNEWS WAS BURNESS OF WAS BURNESS OF STREET 太 自 0 を始めま

急

冬





0 三圓 が衣 告 澤裳 京 銀 座 市 荷 裹 付 角 商 1: 二四六四番

3

店

